

みんなの 活動だより

ねん がつ
2011年8月
そう かん ごう
創刊号

キックオフミーティング Kick-off Meeting

2011年のキックオフミーティングは6月25日(土)午後2時に開きました。
最初に、2012年4月1日に予定している公益法人化について、公益財団法人と
はいかなるものか、また移行するにはどんなことが必要かなど説明がありました。
次に、委員会のあり方等検討会についての報告があった後、清原慶子市長から三鷹
市と国際交流協会との関わりについて話がありました。
第2部では2010年度の事業報告と、2011年度の事業計画の説明の後、各委員
会より活動報告があり、その後、会員自主グループよりそれぞれの活動報告がありました。
参加者数34人。ちょっと淋しい幕開けとなりましたが、今後は活発に活動していきたい
ものです。

The 2011 kick-off Meeting was held on June 25.
MISHOP office staff explained the plan for MISHOP to become a public interest
corporation from April 1, 2012. Next, Mayor Keiko Kiyohara spoke about the relationship
between MISHOP and Mitaka.
In the second half, each committee and independent member group respectively gave
reports on their activities. There were 34 people in attendance.



世界を食べよう!「ネパール料理」

Let's Eat Around the World – Nepal



世界各国の料理を作りながら、その国の文化
に触れ、交流を楽しむボランティア企画国際交
流事業「世界を食べよう!」。今年度の第1回
目、通算69回目になる「ネパール料理」が、
7月9日、駅前コミュニティセンターの調理室
で開かれ、カナダ、台湾、中国、カンボジア、
ネパール出身の6人を含む21人が参加しまし
た。

講師を務めたのは、LLJと日本語教室で勉強中のペイマ・ヤンジー・シェーパさん。
ネパールの代表的な家庭料理「ダルバート」を紹介してくれました。
ダルバートはダル(豆のカレースープ)とバート(ご飯)の意味で、これにカレー味の
野菜料理などを組み合わせた定食を指し、ネパールでは毎日のように食べるとか。
参加者はまずネパール産のレンズ豆を使ったカレースープ作りから始めました。タマネ
ギとトマトをよくいためた中に、ペイマさんが香辛料(マサラ)を加えていくと、香ばし
いカレーの匂いが漂い、食欲をそそります。付け合わせとしてゆでジャガイモをマサラ
で味付けしたポテトフライ、ニンニク入りの薄焼き卵(エッグフライ)を作り、最後にチャ
イ(香辛料入りミルクティー)を煮立てて完成です。
試食会では、ご飯にカレースープをかけて口に運んだ参加者から「ほどよい辛さでおい
しい!」「猛暑にぴったり」などの声が続々と飛び出しました。中にはペイマさんに習って、
ネパール式に指先で食べる人も。
食後にペイマさんが民族舞踊を披露し、ネパールの文化についても解説。参加者から
は「楽しく、充実した時間が過ぎた」との感想が寄せられました。

An international exchange event by volunteers "Let's Eat Around the World! – Nepal" was held on July 9
at the Mitaka Ekimae Community Center and was attended by 30 people, including 6 foreigners.
Our guest lecturer was Ms. Pema Yangzee Sherpa, who is currently studying Japanese at LLJ and
Japanese language class.
The menu was typical Nepalese home cooking "dal bhat" (lentil soup with rice), and the participants made
curried lentil soup and rice, fried potatoes made by seasoning boiled potatoes with spices, thin omelettes
and chai.
When it was time to eat what we had made, you could hear people around the room exclaiming "delicious!"
After the meal, Pema performed a traditional folk dance and explained about the culture of Nepal.

LLJ 黄炎さん
(22 学生 中国遼寧省瀋陽市出身)



私は去年から日本に来ました。今に通っています。先生たちはやさしいです。うれしいです。ここは最高です。みなさんどう思いますか？

I came to Japan last year. Now I go to MISHOP. The teachers are kind. I'm happy. It's the best. What do you think about it?

Yan Huang, LLJ (Student from Shenyang, Liaoning, China. Age: 22)

ウォークラリー Walk Rally 蔡靚徽さん (台湾)



5月15日、とてもいい天気でした。井の頭公園に沢山人を集めていました。アメリカ人もいるし、日本人もいるし、もちろん私と同じ台湾人もいます。地震に関する問題の中に、皆さんはお互いにしりまして、自分の国の文化を紹介しました。

「やさしい」はMISHOPのボランティアのみなさんの印象です。初めて日本で生活の私にとって、本当にありがたいです。色々な活動に参加しまして、もっと日本文化を深く体験しています。

The weather was very good on May 15, the day of the Walk Rally. I got to know people from all sorts of countries, and we introduced out countries and cultures to each other.

Tsai jinzheng (Taiwan).



日本語教室 アビールさん (エジプト出身)



私にとって、在日3年の経験はとても興味深い大切な経験です。これまでにいくつかの県や町に住んでいましたが、ここ1年は三鷹に住んでいます。

私は三鷹に住み始めた当初からMISHOPに登録し、日本語教室に参加しています。ウォークラリーやフェスティバルにも参加しました。こういった行事や活動に参加することによって、日本の文化や言語に対する理解がより一層深まりました。ボランティアの方々の親切なサポートに感謝いたします。

最近、私は宮城県石巻市にボランティアに行きました。9日間にわたって、悲惨な状況を目の当たりにしてきました。この経験から学んだ二つの大きなことは、現地の人には助けが必要であるということ、私たちがその助けになれるということです。私たちの小さな手助けが、他の人々の生活を良くすることができるのです。

Being in Japan for 3 years now is an interesting experience. I lived in different cities and different prefectures, however, for the last year I live in Mitaka. From the beginning, I contacted MISHOP and joined the Japanese classes. I also joined other activities; such as the walking rally and the international day.

For sure such activities help me a lot in knowing more about Japanese people, culture and language. Thanks for MISHOP staff kind care and help.

Recently, I volunteer in Ishinomaki-shi, Miyagi-ken. For 9 days, I was able to see the hard situation in the city closely. I want to mention 2 basic ideas from this experience, people do need help, and we can make it. The small things we do can make someone else's life better.

I am an Egyptian journalist, currently PhD student in ICU.

This is the first edition of "Minna no Katsudo-Dayori" put out by the Committee for Planning and Public Relations. We plan to focus on presenting reports on MISHOP activities and giving a voice to our all of our members and users. We hope that it play a role to further both MISHOP's development and exchange among our members and users.

The committee is seeking participants to help produce "Katsudo-Dayori." All applicants, including those currently studying Japanese, are welcome. Please contact the MISHOP office on 0422-43-7812

はっかん 発刊のあいさつ First Edition Message

企画広報委員会ではこのたび「みんなの活動だより」を発刊することにいたしました。

MISHOPの活動報告と会員、外国籍利用者の声を中心に紹介していく予定です。

MISHOPのさらなる発展、また皆様の交流のお役に立てれば幸いです。

委員会では「活動だより」の制作に参加いただける方を募集しています。日本語を勉強中の方も歓迎です。お申し込みは0422 - 43 - 7812 MISHOP事務局へ。

寄稿された原稿 (日本語) は、原文のまま掲載しています。